

市場価格（均衡価格）

【目標問題】 供給量に変化がないまま、需要量が増えた時の市場経済の現象として正しいものをあとから選びなさい。

ア 価格が上昇し、取引量は増加する。

イ 価格が上昇し、取引量は減少する。

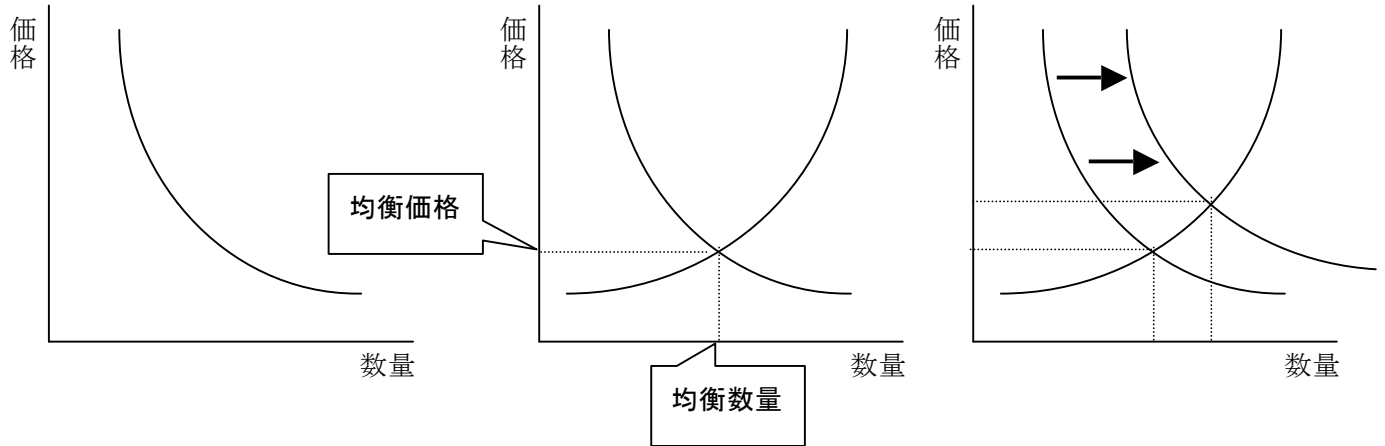
ウ 価格が下落し、取引量は増加する。

エ 価格が下落し、取引量は減少する。

図表 1

図表 2

図表 3

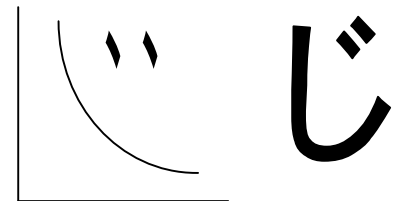


まずは基本の確認！～「需要」からおさえよう！～

→「需要量」＝買おうとする量

→「需要曲線（じゅようきょくせん）」は「じ」！？

※ 「供給」は難しく考えず、すべて「需要の反対！」と考えればよい。



「需要量」の考え方（図表 1）

→価格が高ければ、需要量は少ない。低ければ多い。

価格の決まり方（図表 2）

→需要曲線と供給曲線が交わるところが、需要と供給のバランスのとれた「均衡価格」「均衡数量」。

※ 「均衡価格」≒「市場価格」

目標問題に挑戦！！（図表 3）

→供給量（供給曲線）に変化がないまま、需要量が増えるということは需要曲線が右に移動すること。

→需要曲線が移動した後、「均衡価格」と「均衡数量」はそれぞれどう変化しているだろうか？

+++++